



熊本市立田迎西小学校『学校だより』

# にこにこスマイル5

令和5(2023)年12月27日(水) No.8 発行: 校長 森江 史子



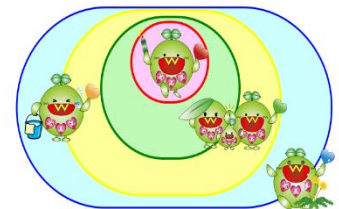
## 2学期が終わりました。みんなで集まる活動が活発になった2学期でした!

12月22日(金)に令和5年度2学期の終業式を行いました。今年の2学期は、新型コロナウイルス感染症の心配はほとんどなくなりましたが、今年はインフルエンザの感染者が増えた時期もあり、学級閉鎖も数クラスで行いました。しかし、これまでに比べれば、いろいろな活動が以前のようにできるようになった2学期でした。特に、全校児童で集まって行う大きな行事が予定通りにできたことは、子どもたちの力をつける意味からも、とてもよかったと思っています。

今回の終業式は、オンラインで行いました。移動時間を省き、寒さ対策として、暖かい教室でじっくり話を聞いてもらうためです。スタジオからのZoom配信も、先生方のおかげで、スムーズにできるようになりました。まず、児童代表が2学期を振り返って、意見発表を行いました。今回の発表は、さくら学級・1年・3年・5年・6年でした。5人とも、2学期を通して自分が感じたことや学んだことを、それぞれの学年らしく、しっかりと発表してくれました。私からは、クリスマスに関連させて、世界平和について話をしました。そして、冬休みは、にしべえイエローの「社会をつくる心」を意識して生活してほしいと話しました。以下に一部抜粋して紹介します。

みなさんが楽しみにしている冬休みが明日から始まります。そして、すぐにクリスマスがやってきます。クリスマスは、世界中の人が家族と過ごし、平和を願う日です。もちろん、サンタさんがやって来るうれしい日でもありますね。

ここでちょっと、田迎西小の「4つのまごころ」の確認をします。田迎西小の4つのまごころは、自分に関するレッド❤️、自分の周りにいる人とのかかわりに関するグリーン🍃、そして、さらにその外側にある集団や社会に関わるイエロー🟡、最後に、生命や自然など人間の力を超えたものに関わるブルー🌊の4つで構成されています。自分



という身近なところから世界や人の力の及ばないさらに大きな世界へと広がっています。「心のパズル」を見ると、そのことがよくわかると思います。みなさんが生まれてから成長していくにしたがって、自分のことしか感じられなかった心が、どんどん大きくなって、社会やその周りの大きな世界に向けてどこまでも広がってほしいという願いが込められています。

そこで、クリスマスのこの時期、ぜひ、自分の身の回りのことだけでなく、それより少し広い世界のことについて考えてみましょう。今、世界では、残念ながら戦争が起こっている地域があります。悲しい思いをしている子どもたちもたくさんいます。世界中の人たちが平和で心穏やかに過ごせるように、世界平和について考えたり、世界平和に向けて自分にできることはないかを考えたりすることは、とても意味のあることだと思います。

そして、今年、田迎西小ができてから10周年の記念の年でした。田迎西小ができるまでには、地域の人があるのさらに10年位前から、「子どもたちのために学校を作ってください」とお願いをされて、やっと学校ができたそうです。そのように苦勞をして、田迎西小を作ってくれた方々がこの地域にたくさんいらっしゃることも覚えておいてください。この冬休みは、地域社会と

のつながりをいつも以上に感じながら、過ごしてほしいと思います。

そして、冬休みには、お正月もやって来ます。一年の中で一番大切な行事であるお正月、お家の手伝いをたくさんして、家族の一員として、社会の一員としての役割を果たしてください。日本のお正月のよさを家族と一緒に感じながら元気に過ごしてほしいと思います。



明日からの冬休みは、ぜひ「社会をつくる心」を意識して、にしべえイエローのセンサーが輝く冬休みにしてください。

2学期は、学校創立10周年記念行事があったこともあり、保護者や地域の皆様とのつながりを特にありがたく感じた学期でした。これからも、学校が目指すものを皆様と共有しながら、子どもたちのために頑張っていきたいと思います。2学期大変お世話になりました。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

## 12月は人権月間でした。今年は全学年集まっただけの人権集会を行いました。

本校では、12月を「人権月間」として、毎年いろいろな取り組みを各学年で行ってきました。様々な取り組みを通して、児童・職員ともに人権のことを考え、自分やお互いの人権を大切にするとともに、差別に気づき・差別を見抜き・差別に負けない心を育てることを目的としています。「4つのまごころ」では、にしべえグリーンの「ともに生きる心」と、にしべえイエローの「社会をつくる心」を意識した取り組みです。



例年、各学年の人権学習年間計画に基づき、各学級で人権学習の授業を行った後、学年集会を開いて、学級での学びを学年全体で共有し、学びを深めていました。今年度は、12月14日に、全校児童が体育館に集まって「人権集会」を行い、学年を超えた学び合いの機会をもつことができました。集会では、ハートフル委員会の人たちが、司会やテーマ発表などのすべての役割を担ってくれ、会を見事に進めてくれ

ました。人権集会のテーマは、「あなたも、わたしも、みんなも、自由、自信、安心」です。各学年の発表が終わった後は、感想交流も行い、他の学年からの意見を聞くことで、自分たちの学びのよさを感じてくれたのではないかと思います。また、上級生は、下級生の学びを聞くことで、自分たちが以前に学習したことを思い出し、今の自分を振り返るよいチャンスになったようです。

新型コロナウイルス感染症のためにできなかった全校での「人権集会」をやっと開くことができました。今回の集会も、インフルエンザの感染拡大が心配されたため、隣の人との間隔をあけて座り、みんなで歌う予定だった「スマイルアゲイン」もやめるなどの対策を行った上で実施しました。全校で集まって行った効果は、必ずこれから現れてくると思います。子どもたちの体育館での一人一人の表情は、これからを期待させるものでした。一人一人が大切にされ、「あなたも、わたしも、みんなも、自由、自信、安心」な田迎西小をこれからもみんなで作っていきたいと思います。



●今年度も「よい子のきまり」見直しアンケート、そして、学校評価アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。「よい子のきまり」については、子どもたちが自分たちできまりを考えていくことの大切さを少しでも感じて、自分の行動に活かしてくれたらと思っています。学校評価の結果は、後日、学校ホームページで公開する予定です。●令和5年も、どうにか無事に終わることができそうです。すべての人に心より感謝いたします。また、すべての人にとって、令和6年も素敵な年となりますようお祈りいたします。